

みやけの風

第 129 号

平成15年(2003年)6月21日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

生活相談窓口による「ミニ懇談会」が各地で行われています。今ひとつ分かりにくい「リスクコミュニケーション」について少人数で詳しい説明を受けるのも良いと思います。たくさんの方の前では発言しにくい人も「ミニ懇談会」なら自分の気持ちを素直に出せる良さがあります。滞在型帰島でお疲れの方も多いでしょうが、ここはひとつ、遠慮せずに自分の団地にも来てもらってはいかがでしょうか。行政と住民が膝を交える機会は大切にしたいですね。

ちいっちゃんなお知らせ

先週号は128号のところ、127号と表示してお届けしてしまいました。失礼しました！

みんなの声

三宅島島民連絡会に初参加

6月14日午後、三宅島島民連絡会会議参加のため、飯田橋へ出向きました。駅と隣接するセントラルビルの大きいこと。1階は華やかなショッピング街で、エレベーターホールへ行くのに、3人に尋ねながら。10階の会議室では30数名が集まって、議事進行中でした。

大都会の一等地にも値する会議室で、懐かしい三宅のあの人の姿に出会えて、感激しました。

初めての参加でしたが、避難直後から今日までの2年10ヶ月近い日々、老親の介護につとめながら、障害を持つ体で努力してきた時間と、この4月に力尽きて他界した母親のことなどが思われて、胸がいっぱいで発言できませんでした。

けれど、発言する島民の切実な声に耳を傾けながら共鳴しつつ、どうして行政からの力強い生活支援の手はさしのべられないのか、不思議に思えてなりません。どうしたら打開策がつかめるのか、これからはみんなと歩調をあわせて、帰島できるまで努力していきたいと肝に銘じました。

20日に滞在型帰島を夫と共に予定していますが、台風6号が発生してどうなるか？噴火も台風も自然だから、とわかるけれど、ちょっぴり悲しいこの気持ち。自然の神さまにどうぞ救ってくださいとすがりたいです。

支援センターの上原事務局長と「みやけの風」担当のかたにお会いできて言葉を交わせたことは、私の小さな一歩になって何よりでした。(台東区 阿古の佐々木美代子)

歌声は元気のもと

三宅島には以前は女性コーラスが数団体、活動されていたと聞きました。

ふとしたご縁で、島で初めての混声(男女による)合唱団を指導することになり、昨年の島民集会をきっかけにできるだけ歌うチャンスを見つけながら活動を続けています。

名前は、三宅島民合唱団「アカコッコ」。今年5月4日(日)には、なんと結成1年で大田区民ホール・アプリコで、自主コンサートも開いてしまいました。三宅帰島の祈りを込めて、約20名の団員がプロのフルート奏者と共演しながら、「ふるさと」「浜辺の歌」「やしの実」などを熱唱。

現在、月に2回、日曜日の朝、品川・大井町にある山中小学校ランチルームで楽しいひとときを過ごしています。

帰島したあかつきには是非、「三宅島復興祈念合唱祭」を毎年開催して、全国各地からたくさんの合唱団に三宅島を訪問していただく、と夢見ています。

身体を使って声を出して、明るい気持ちになるのは不思議と音楽の力です。皆さん、遊びにきて下さいネ！

(指揮者 山本 郁夫)

島民合唱団 アカコッコ 団員募集!!

『アカコッコ』では、常時団員を募集しております。私たちの帰島への想いを訴え、歌う文化を通して三宅島島民の存在を示し、力を合わせていこうと思っています。皆さんよくご存知の歌を中心に歌っておりますので、お気軽にご参加ください。

資格：三宅島島民であること。年齢は問いません。男性大歓迎

練習日：月2回 日曜日 10:00～

指導：山本 郁夫 先生（指揮者）

場所：品川区立山中小学校（JR大井町・東急大井町下車 徒歩10分）

連絡先：03-3298-5159 東京ルネサンス倶楽部

練習歌：ふるさと・花・野ばら・浜辺の歌・この道・花の街 などなど

三宅村役場より

全戸郵送の三宅村からの島民向け広報でもお知らせしているとおり、三宅村と三宅支庁では、生活相談窓口を開設しています。生活の悩みや福祉の手続きなど、お気軽にご相談ください。

また、村と支庁の合同事業による『ミニ懇談会（通称：ミニこん）』についてのご相談や申込み、受け付けております。家族や友達同士など少ない人数でも、申し込みがあれば、お住まいの地域まで職員が出向いて開催できます。やむを得ず、休みの日の開催を希望する場合も、相談に応じますので、まずはお問合せください。

三宅村と三宅支庁の せいかつそうだんまどぐち 生活相談窓口

専用電話 03-5320-7858

03-5320-7873

場 所 東京都庁第1本庁舎41階南

相談内容、たとえば・・・

- 『ミニ懇』では、火山ガスの話しも聞けるの？
- 仕事が休めないので、『ミニ懇』を日曜日の昼間してほしいのですが・・・
- 生活が苦しいのですが・・・
- 三宅村災害保護特別事業ってどういう制度なの？
- 高齢者のシルバーパスはどこでもらえるの？
- 医療費の助成制度はどんな種類があるの？
- 戸籍謄本はいくらなの？どこに行けば受け取れるの？
- 三宅村、三宅支庁の事業についてききたいのですが・・・